



2021 (令和3) 年4月号
新座市精神障害者家族会 やすらぎの会
〒352-0023 新座市堀ノ内3-4-11
社会福祉法人にいだ内
電話 048(482)5155

第247号

4月例会 ……久しぶりの開催!

野火止一丁目集会所 出席11名

最高気温 18 度。日差しの暖かい日で、暖房も途中で消すほどでした。1月、2月、3月と例会が開けなかったけれど、ようやく4月になってみなさんと顔を合わせての例会ができほっとしています。

この日は、初めての参加という方もいらっしゃって、自己紹介から始めました。4か月ぶりの会ということもあり、最近の皆さんの家のご様子など話されました。

Aさん：病院で気になっているのは、医師がパソコンの方ばかり見てキーボードを叩いていて、患者や親の顔を見ていないことです。

Bさん：入院しているとその間、家族はしばらく助かるけれど本人は、よくなっていない。

Cさん：本人は薬だけはもらいに行っているが、親の私が高齢なので不安になっている。

Dさん：20年以上入退院を繰り返していたが、今はアパートにひとり住まいで、支援センターの方が食料の心配もしてくれている。

Eさん：入院生活を経験したことで、落ち着いて人の話を聴けるようになり親子3人で話し合いができるようになった。

Fさん：近くのグループホームにお世話になっていて時々帰ってくる、親の方も落ち着いて生活できている。

Gさん：メールで文句ばかりという悩みには、少しは無視したらどうかという意見。……みなさん、久しぶりに胸の想いを出し合いました。

来月も顔を合わせての例会ができることを祈りつつ、会場を後にしました。

常用漢字に「碍」追加せず……文化審議会

3月2日の新聞から

ちょっと前のニュースですが、「障害者」の表記に「害」に字を用いることを問題視する指摘があり、国の法令などで「障碍者」と表記できるように国が検討していました。しかし常用漢字表に「碍(がい)」を追加しないことに文化審議会国語分科会の小委員会が決めたとのこと。日本障害者協議会(JD)が3/1に次のような声明を発表しました。

「碍」の常用漢字化の再度の否定についての声明 日本障害者協議会 代表 藤井克徳

2月26日の第41回文化審議会国語分科会小委員会で、「碍」を常用漢字に追加することも「害」を用いた「障害」の表記を見直すことを否定する報告(案)が承認されました。報告(案)は、「害」の字に傷つく人々がいること、見直しの検討を政府に求めた国会決議も「重く受けとめた」とは言いながら、実質的には全くのゼロ回答となりました。3年近い検討の結果がこのようなものとなったことを大変残念に思います。2006年に国連で採択され、日本が2014年に批准した障害者権利条約は、心身の機能障害の存在は尊厳と人権に影響しないという理解に立ち、環境と支援の改善を通じて障害のある人が平等に参加できる社会を目指しています。心身の故障が問題の原因であり、障害者は社会にとって迷惑な存在だとする医学モデルを180度転換し、社会モデル・人権モデルの障害理解に切り替えたのです。本協議会はこの条約に沿った障害理解が広がることを願って、2018年と本年、文部科学大臣あてに要望書を提出し、「害」を用いた障害の表記のあり方の見直しと、「碍」の常用漢字化を要請してきました。

今回の報告(案)の結果、「害虫・害悪の害で呼ばないでほしい。私は迷惑な存在ではない」という障害当事者の気持ちは引き続き軽視されることとなります。アイデンティティーを傷つける表記が多様な法令で定められている事態は継続します。本協議会は、関係者と連携して、今後も継続的にこの問題を重視して取り組んでまいります。各障害者団体、関係団体、マスコミ、国会、政府の関係部局、地方自治体などでもこの問題に引き続き関わってくださるようお願いいたします。

お知らせ

◆やすらぎの会第22回定期総会 書面による議決書 締切り…4/23(金)

今年度の定期総会は、コロナ禍の状況を考慮し昨年に引き続き「書面議決による総会」と致します。お手数をおかけしますが、先にお送りした総会資料に同封の「定期総会議決行使書」(ハガキ)にご記入、ご署名の上返送して下さいますようお願いいたします。

◆埼家連第48回定期総会

日時 5月28日(金) 12:30~14:50

会場 埼玉県障害者交流センター ホール

※コロナ感染予防対策を徹底したうえ、例年より時間を短縮し、来賓なしで行います。

※総会の議案が承認されれば、やすらぎの会の一之瀬会長が、新しく埼家連の会長に就任する予定です。「皆様にも何かとお世話になったり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご協力ご支援よろしく願います」とのことです。

いろいろと大変な時期に、埼家連の会長という大役を担うわけですから、やすらぎの会としても、出来るだけ協力していきましょう。

第72回 こんぼ亭 オンライン

睡眠薬・抗不安薬

「どうなる? どうする? ベンゾジアゼピン系の薬」

演者: 吉村健佑 先生(千葉大学病院・次世代医療構想センター長)

日時: 2021年5月1日(土) 13:00~15:00

参加費: 賛助会員 1500円 一般 2500円

申込締切: 4月28日(水) 当日の受付は出来ません

こんな方にお勧めです

- 睡眠薬・抗不安薬を服用している方
- ベンゾジアゼピン系薬剤の副作用や依存で困っている方
- この問題に関心のある、家族・支援者・医療関係者など

詳しくはこんぼ亭ホームページで

第72回こんぼ亭 検索

【今後の予定】

- 5/01 (土) 第72回こんぼ亭 13:00~15:00 (オンライン)
- 5/09 (日) 5月例会 (役員会 12:30~14:00~16:00 (野火止1丁目集会所))
- 5/12 (水) 後援会役員会 10:00~12:00 (堀ノ内集会所)
- 5/13 (木) 法人にいざ広報委員会 13:00~ (社協大会議室)
- 5/28 (金) 埼家連第48回定期総会 12:30~14:50 (県交流センター)

5月例会のお知らせ

日時: 5月9日(日) 14時~16時

場所: 野火止1丁目集会所

内容: 「改革が避けられない日本の精神医療」の冊子を使用して学習しましょう!

昨年配布した冊子です、当日お持ちください。

もらっていない方は、当日受け取ってください。

役員会 12:30~

家族相談

家族相談はしばらくの間、電話相談になります
(随時受付)

080-1053-7816 (輪銅) 090-9243-5343 (矢野)

080-5007-5722 (井戸川) 080-3026-2377 (浅野)

※埼家連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください

☎ 080-6685-2128 (携帯)

相談日 毎週 月~木 (金、土、日、祝日 は休み)

10:00~12:00 13:00~15:00

